

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 0250-24-5700

年度	平成26年度		
施設名	新潟市新津鉄道資料館	所管部・課	文化スポーツ部歴史文化課
施設の設置目的	鉄道に関する資料（以下「資料」という）を保存し、及び公開することにより、新潟市と鉄道との関わりについての市民の認識を深めるとともに、市民文化の向上に資することを目的にする。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	H26.6.5
歳入	3,758	正職員	3	修正日	
歳出	48,000	非常勤	3	評価日	H27.6.10

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H23実績	H24実績	H25実績	H26目標					H26結果
1	市民	基準利用者数の達成	年間入館者数2万人 (単位:人)	8,911	8,807	15,431	20,000	46,937	実物車両の追加導入 特別企画展の開催 新津鉄道資料館1日館長 ほか	機関車・電車の特別公開など	リニューアルオープンを行った結果、 大幅な入館者増につながった。	A:達成(優)
2	市民	企画展、催し物の充実	月2件以上	-	-	-	18	19	平成26年7月19日リニューアル オープン(平成26年4月19日プレ オープン) 特別企画展 鉄道模型走行会 多目的スペースを利用した収蔵 写真展示会 など	鉄道模型走行会 にいつ鉄道まつり 講演会 写真展「鉄×フォト」 など	種々の企画展や催し物を実施し た。	B:達成
3	業務 財務	新津商店街協同組合連合 会など他団体・他施設との協 働	鉄道関連グッズの売 上、企画事業や各種事 業での協働(単位: 円)	0	0	0	資料館内 受託販売 額 2,500,000 以上	資料館内 受託販売 額 2,649,951		受託販売の展開や各種事業展 開における連携・協働	他団体との協働を進め、グッズの売 り上げも目標額を上回った。	B:達成
4	人材	情報の共有と人材育成	職員と臨時職員との打 ち合わせ会議、コンプラ イアンス研修や情報セ キュリティ研修など年3 回以上実施	3	3	3	3	3	それぞれ勤務時間等が違う非 常勤嘱託職員、再任用職員、 正職員と情報の共有を図りなが ら市民に魅力ある施設の展開、 さらに今後の施設管理運営のあ り方を検討する	コンプライアンス研修 情報セキュリティ研修 など	各種の研修を通じて情報の共有を 図った。	B:達成

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
実物車両2両を追加導入し、展示内容の充実を図るとともに、地元商店街や鉄道愛好家団体と連携・協働して交流人口の拡大を図り地域活性化に寄与します。	4月19日のプレオープン、7月19日のフルオープンや10月の実車両車内公開などを実施、入館者増につなげた。また、展示内容の充実を図るとともに、地元商店街や鉄道愛好家団体と連携・協働しながら各事業を実施、地域活性化に寄与した。